

テーマ

非海成層の年代を決める

適用分野

非海成白亜系, 介形虫化石, 年代決定, 古環境



研究名称

非海成の白亜系の介形虫化石を用いた年代決定

氏名所属

林 慶一 教授
理工学部 地学研究室

内容

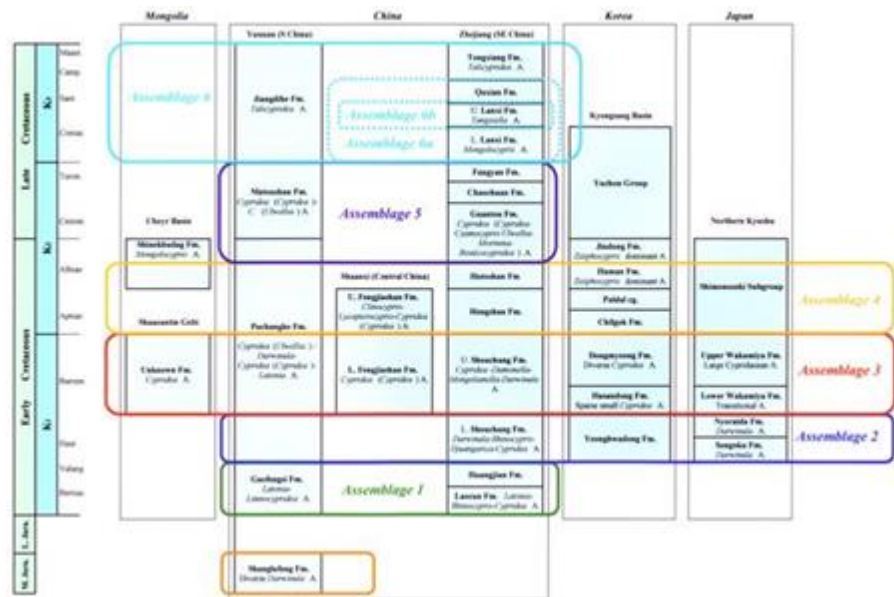
●特徴

地層の年代は, 世界的な対比が可能な海生化石によって区分されており, 海生の標準化石を産出しない非海成の地層の年代決定は一般に非常に難しい。日本に比較的広く分布する非海成白亜系についても, 各地から恐竜の化石などが報告され注目されているが, その年代決定には決め手がないのが現状である。本研究は介形虫化石を用いて, この年代を導くものである。

●研究内容

日本の北九州, 韓国南東部の慶尚盆地, 中国の浙江省・陝西省・雲南省, およびモンゴルでの野外調査と化石採集を行い, 従来の地域的な介形虫生層序の諸研究と比較・総合して, Hayashi (2006)は, 東アジアの広域に適用可能な介形虫生層序を確立した(右図)。

これにより, 白亜紀の非海成層において, もっと普遍的に産出する化石の一つである介形虫化石を用いることによって, 白亜紀を6帯に細分した年代決定が可能となる。



キーワード

地質, 年代, 化石, 非海成層, 介形虫, 白亜系, 生層序, 古環境

連携方法

- 講演
- 研修
- 研究相談
- 学術調査
- コメント
- 共同研究